



みなぎっせ

九州中央病院広報誌「第70号」2016年7月

□地域医療支援病院 □臨床研修指定病院 □日本医療機能評価機構認定病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



撮影：庶務課 江崎 信

基本理念 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

基本方針	Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
	Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
	Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
	Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

目次

Medical Information	2	南区医師会・九州中央病院連絡会	8
南区自衛消防隊操法大会	4	病院統計指標（救急車・外来・診療圏）	9
保健師だより	5	庶務課からのお知らせ	10
登録医紹介	6	南警察署からのお知らせ	11
連携病院紹介	7	外来診療担当医表・編集後記	12

Medical Information.



救急部の新しい取り組み 「Rapid Response System」について

救急部部长 前原伸一郎

院内で予期せぬ急変が起こることは、あってほしくないことですが、残念ながら無くすることができない大きな問題です。通常、重篤な急変が起こった場合、院内救急コールによってスタッフが集まり、救急対応を行います。この院内救急コールは「コードブルー」や「ハリーコール」などと呼ばれ、以前から用いられているシステムです。

「ハリーコール」がかかった場合、心肺停止などの重篤な状況であることが多く、蘇生できないことが多々あります。

当院ではこのような事態を避けるために、二つの取り組みを行っています。一つ目は、「ハリーコール」時の蘇生処置の質の向上です。急変時の対応について常に見直しを行い、注意すべき点を各部署にフィードバックします。(写真)二つ目は、重篤な急変が起こる前に発見し、未然に防ぐというRapid Response System (RRS) というシステムで、この取り組みについて今回、お話しします。

入院患者さんが本来の病気やけがを治す過程で、急変で命を落とすことは避けなければならないことであり、このような予期せぬ急変に対して、どうにかもっと早い段階で介入できないかと世界各地で様々な取り組みがなされてきました。

心停止を起こす患者さんは、何の前触れもなく急変することはそれほど多くあ

りません。およそ6割の場合は心停止を起こす数時間前から何らかの異常症状や徴候を示すといわれていますが、残念ながら、医師がそれらの変化について十分には認識できていないことがあるといわれています。

この急変する前の変化をいかに早く見つけ出し、対応するかということが重要であり、世界中の医療者たちが様々な取り組みを行い、その中で出てきたシステムがRRSです。

RRSは、急変する前に、何らかの変化を見つけ、それが悪化する前に対応するシステムで、例えると、「大きな山火事」になる前に、まず「火種」を見つけ、そしてその「火種」を消そうという取り組みになります。

一般的なRRSの流れですが、まず「火種」を見つける手段として、血圧、脈、呼吸数などをもとに、RRSを発動すべき基準値を設定します。次に、この発動基準に該当した場合は、「火種」を消す作業として、救急専門チーム (medical emergency team:MET) に連絡し、診察、治療を行います。

2002年にオーストラリアの医師が、このRRSを導入することで心停止の死亡率が減少したという報告をして以来、世界各地でRRSを導入する動きが盛んになっており、オーストラリア、ニュージーラ

ンド、アメリカ、北欧などで導入が進みました。日本では世界の動きに、やや遅れ、大学病院や救命センターなどの大規模病院を中心に現在広がってきています。しかし、救急専門チームとして救急部が365日24時間活動しているような大病院では導入が進んでいますが、中規模病院ではマンパワー不足のため導入は遅れています。

しかし、中規模病院でも急変は起こりますし、急変を早期に防ぐことが重要であることは何ら変わりなく、中規模病院はそれぞれに工夫を行いながら導入しています。

当院でもRRSの必要性を感じ、今年から導入しました。救急部だけで24時間対応するのはマンパワー不足で難しいので、当院の診療スタイルに合った形にRRSを修正し、各診療科の主治医たちと協力しながら少しでも院内の急変を減らそうと取り組んでいます。

始まったばかりで、当院にとってRRSの導入がどのくらいの成果をもたらすかはまだまだ不明ですが、入院している患者さんが、ご自分の本来の治療に専念でき、元気に退院できるようにRRSをより良い形で進めていくつもりです。



▲急変対応シミュレーションの様子

南区自衛消防隊操法大会

祝 優勝 3人操法女子チーム

6月9日（木）、塩原中央公園にて第35回南区自衛消防隊操法大会が開催されました。当院からは例年どおり2人操法男子チーム、3人操法女子チームが出場しました。毎年選手が入れ替わるなか、3人操法女子チームは見事優勝（南区大会3連覇）、2人操法男子チームは準優勝と好成績を収めることができました。

選手たちは、暑い中、業務時間を割いての練習に当初はあまりいい顔をしていませんでしたが、練習を重ねるに連れ、真剣な顔つきに変わっていききました。

大会当日は、選手たちの正確な操法と規律ある態度に会場からも多くの拍手があがっていました。

なお、優勝した3人操法女子チームは、南区代表として7月13日（水）に福岡国際センターで開催される福岡市大会に出場します。



病院長へ結果報告



3人操法女子チーム

優勝

※福岡市大会に出場します

- 指揮者 染矢奈美（五病棟看護師）
- 1番員 中山千彰（ICU看護師）
- 2番員 藤木美希（六病棟看護師）

2人操法男子チーム

準優勝

- 指揮者 山田浩之（臨床工学技士）
- 1番員 内田裕輔（四病棟看護師）

夏の水分補給について～脱水症予防のために～

梅雨が明け、本格的な夏が到来しました。近年、温暖化による気温の上昇で、小さいお子さんからお年寄りまで脱水症に陥るケースが増えていきます。このような時、どんなふうに水分補給すれば良いのでしょうか？

「脱水とは体にとって不可欠な水分や電解質(塩分など)が失われた状態」

①主に水分が多く失われる脱水

発熱や発汗によるもので、乳幼児や高齢者に多い。



炎天下作業や運動のほかに…

<脱水が起こりやすい環境>

湿度が高く、ムシムシする日。曇りの日、日差しがきつい。日中、夜間、屋内。風がなく、急に暑くなった日。

<脱水が起こりやすい行動>

- * エアコンの効いた場所によくいる。
- * 外出中、トイレが面倒なので水分摂取を控えている。
- * 夜中にトイレで起きたくない所以就寝前は水分を控えている。
- * のどが渇いた時はコーヒーをよく飲む など。



②水分・塩分ともに多く失われる脱水

下痢やおう吐などが原因。症状が進むと全身の体液量が減ることによって血圧が下がり、手足が冷たくなったり、脈が弱くなる。



脱水のレベルと症状

	正常	脱水前段階	軽度脱水	中等度脱水	高度脱水
体重減少	なし	1～2%	3～5%	5～10%	10%以上
症状	なし	のどが渇く 渇かない場合もある。 尿量減少。	体を動かせる、意識明瞭。口は湿っている。手足は温かい。親指の爪を押すと白さが2～3秒で戻る。	動くのがだるい。眠くなったり妙に興奮したりする。口が少し渇く。親指を押すと白さが3～4秒で戻る。	動けなくなる。意識が曖昧。口がカラカラ、手足が冷たい。親指を押すと白さが4秒以上かかって戻る。
対応		家庭で水分補給して治療可。		病院受診が基本。点滴による補液が必要。	

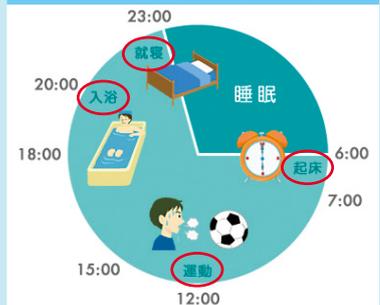


水分補給の方法 ～どんな風に飲めばいいか？～

- * 毎食時、起床時、運動前後、入浴後、就寝時など意識して飲む。
- * 軽いジョギング程度の運動を1時間以内する場合、水やお茶の補給で十分。
- * 練習や試合など2時間以上の運動には、**糖質2～2.5%のスポーツドリンクを**運動中・運動後に飲む。
(成分表示を見てください)
- * 3度の食事をきちんと食べる。

水分補給は、のどが渇いてから飲むのでは間に合わないの、こまめに飲むように心がけましょう。

水分補給のタイミング



資料：SUNTORY エコ活から参照

経口補水液OS-1 ～脱水状態の時にすばやく補給できる飲料～



消費者庁許可の個別評価型病者用食品。(調剤薬局、病院、ドラッグストアで販売。購入時は薬剤師に相談してください。)

下痢やおう吐、激しい発汗、発熱等で水分や電解質不足になり脱水状態の時に最適。開封したら、冷蔵庫に保管して24時間以内に飲みきる。他の飲料に比べ、塩分が多く含まれている為、高血圧など病気の方は主治医に相談する。ごくごく飲むものではなく、少量ずつ時間をかけて飲む。

OS-1	1日の目安量	学童～成人：500～1000ml
		幼児：300～600ml
		乳児：体重1kgあたり30～50ml

登録医の先生ご紹介



医療法人 おおはし内科循環器内科医院

- 登録医名** 院長 中島光一 副院長 石岡規生
- 住 所** 〒815-0038 福岡市南区大橋団地4番7号
- 電話番号** TEL 092-512-5225 FAX 092-512-5332
- 診療科** 内科・循環器内科・腎臓内科 / 人工透析
- 診療日** 月火水金 9:00~13:00 14:00~18:00
木土 9:00~13:00

当院は、平成27年6月末に現在の地に新築移転しました。人工透析および循環器内科・腎臓内科を主とした内科診療を行っております。患者様から信頼される「かかりつけ医」として、地域医療に貢献したいと思っております。



中村眼科医院

- 登録医名** 中村多賀雄
- 住 所** 〒816-0943 大野城市白木原1-5-3
- 電話番号** TEL 092-591-1076 FAX 092-591-1160
- 診療科** 眼科
- 診療日** 月火木金 9:00~12:30 14:00~18:00
水土 9:00~12:30 日・祝は休診

眼科一般の診療、日帰り白内障手術などを行っています。安心できる医療を提供し、皆様の目の健康のためにお役に立ちたいと思っております。西鉄天神大牟田線の白木原駅から徒歩約2分です。宜しくお願い致します。



こばやし整形外科

- 登録医名** 小林 周
- 住 所** 〒816-0842 福岡県春日市大字下白水25-1
- 電話番号** TEL 092-589-1077 FAX 092-589-1088
- 診療科** 整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科
- 診療日** 月~金 9:00~13:00 14:00~18:00
土 9:00~13:00 日・祝・土曜午後は休診

平成28年4月に開業させていただきました。当院は春日市フォレストシティ近くに位置し、この1年でも随分と賑やかになりつつある場所です。

整形診療および理学療法士によるリハビリを中心として、周りの先生方と連携させて戴きながら皆様一人ひとりに対応した丁寧な診療を行ってまいりたいと思っております。

連携病院のご紹介



医療法人好古堂 きやま高尾病院

登録医名 高妻一郎

住 所 〒841-0203 佐賀県三養基郡基山町園部270-1

お問い合わせ先 医療・介護連携室

TEL 0942-92-4860 FAX 0942-92-4861

医療法人好古堂 きやま高尾病院 院長 高妻一郎

今年度より九州中央病院の地域医療連携病院のひとつに加えていただきました、きやま高尾病院です。当院は長期療養が可能な病院で、病床数 160 床（医療 40 床・介護 120 床）です。

周囲の自然豊かな環境のもと、患者様のよりよい療養生活ができるようにスタッフ一同日々取り組んでいます。

当院は筑紫野市と小郡市に隣接している基山町（佐賀県三養基郡）にあります。九州自動車道の筑紫野インターから車で 10 分のところですが、現在、患者様の約半数が福岡県からご入院されています。

当院ではご家族のご負担を軽減させていただくために、おむつの使用が必要な患者様には無料で提供いたします。（医療病棟）



またご家族がお見舞いなどでご来院される際は、JR 基山駅と当院の間の送迎サービスをご利用いただけます。

これからも連携病院としての機能を充実させてまいりたいと考えておりますのでよろしくごお願い致します。

ホームページ：<http://www.koukodou.or.jp/>

グループ紹介

医療法人 好古堂 すむのさと高尾病院 介護老人保健施設寿夢の郷
グループホームすむのさと デイサービスセンター緑寿館
メディカルフィットネス・ピッチ きやま高尾病院
住宅型有料老人ホームきやま

学校法人高尾学園 高尾看護専門学校 浮羽カントリークラブ

「第19回 南区医師会・九州中央病院連絡会」を開催いたしました

日 時 平成28年6月30日(木曜日) 19:00 ~ 20:45
場 所 九州中央病院 外来棟3階 講堂
出席数 南区医師会会員49名、九州中央病院職員112名



飯田病院長



藤田会長

「南区医師会・九州中央病院連絡会」は、地域の医師会である南区医師会会員の先生方に、九州中央病院医師をはじめとするスタッフや病院の機能を知っていただくこと、医師会の先生方のご意見・ご要望などを直接お聞きして、顔の見える病診連携の充実を図ることを目的として、1年に1回開催しています。今年で19回目になります。

飯田病院長の挨拶に始まり、南区医師会会長藤田芳憲

先生のご挨拶、南区医師会初参加の先生方のご紹介、九州中央病院各診療科の責任者および新入職医師の紹介等の後、下記の議題について報告およびディスカッションを行いました。



議 題

(1) 九州中央病院から

- 「カプセル内視鏡検査の有用性について」 鷺尾 恵万(消化器内科医員)
- 「九州中央病院の救急医療について」 前原伸一郎(救急部部长)
- 「新しい整形外科治療と病診連携への取り組み」 有 菌 剛(整形外科部長)
- 「糖尿病内科の新しい試み」 五島 大佑(糖尿病・内分泌内科部長)
- 「当院における地域医療連携の現状と方向性」 池田 陽一(副院長・地域医療連携室室長)

(2) 南区医師会から

- 南区医師会の先生方より当院へのご要望・ご意見をいただき、回答いたしました。



山崎 前会長

連絡会終了後、当院レストラン「フェニックス」にて前南区医師会会長山崎 節先生にご挨拶をいただき、情報交換会を開催いたしました。

医師会の先生方と直接情報交換させていただくことで、率直なご意見をいただくことができ、充実した会を開催することができました。

ご出席いただきました南区医師会の先生方ありがとうございました。

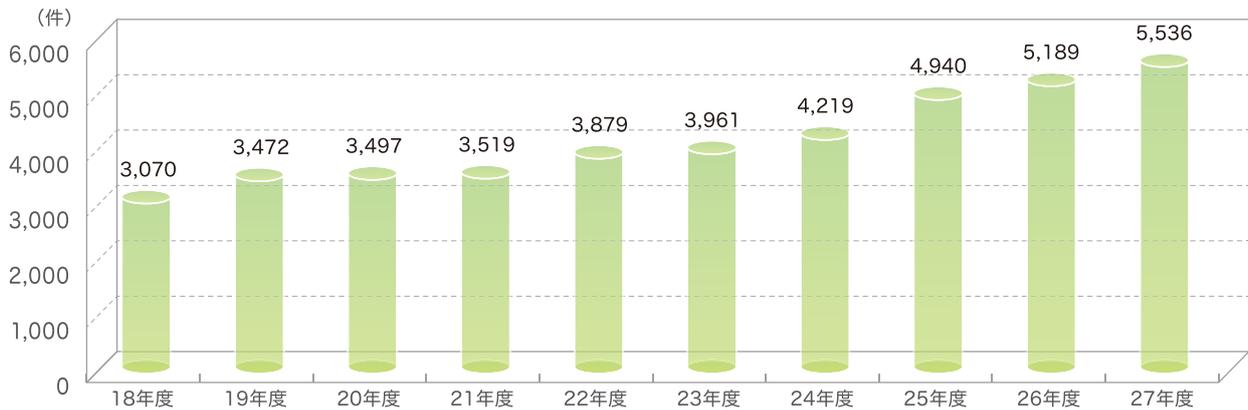


病院統計指標

公立学校共済組合九州中央病院は、地域医療支援病院として、地域医療の中核病院としての役割を担っております。

公立学校共済組合九州中央病院の役割や現状を、地域医療連携を担う地域医療機関の先生方および市民の皆さまへの広報を意識したいろいろな病院指標のデータを公開してまいります。

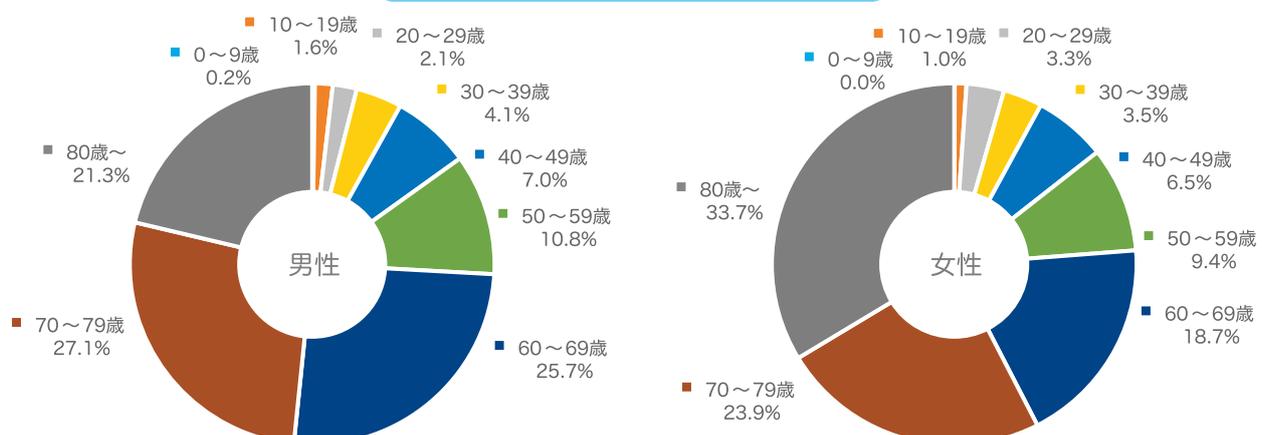
救急車搬入台数の年次推移



紹介患者総数の年次推移



平成27年度 年齢別入院患者割合



腎センター・健康管理センター棟の新築工事について



現在、外来棟の隣に『腎センター・健康管理センター棟』を建築中です。

写真は6月中旬に鉄骨が組み上がったところですが、この広報誌が発行される頃には、建物全体に足場を掛けて外壁工事と内装工事を行う予定にしています。

完成は今年10月末、使用開始は来年の1月中旬頃の予定です。

騒音の発生や大型車両の通行により大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

■建物概要

3階	医局
2階	腎センター【血液透析（入院・外来）・PD外来・腎臓内科病棟】
1階	健康管理センター【健康診断・人間ドック】

■工事工程表



■工事概要

工事名称	公立学校共済組合九州中央病院腎センター・健康管理センター棟新築工事他
予定工期	平成27年7月2日～平成28年10月31日
建築概要	規模構造：腎センター・健康管理センター棟 鉄骨造 地上3階 延床面積：約3,930㎡
安全対策	工事車両出入口に警備員を配置し、歩行者及び車両の安全を確保します。 騒音規制法を遵守し、騒音・振動等を最小限にとどめるように努めます。 作業時間は月曜日から土曜日の午前8時～午後6時を基本とします。
問合せ先	庶務課保全係 092-541-4936 内2371（大賀・高良）

～南警察署からのお知らせ～

福岡県南警察署 092-542-0110

電話で「お金」は、すべて詐欺！

～二セ電話詐欺にご注意を～

二セ電話詐欺の被害状況 (平成28年1月～4月、福岡県内)

被害額 2億1,363万円

認知件数 122件



～南区に居住する80歳代の女性が架空請求詐欺被害に遭った事例～

6月上旬、南区居住の女性宅に、男から「近くに老人ホームができるので、入居しないか」という電話があり、女性は断りましたが、その後「名義を貸して」と言われ了承しました。

後日、「名義貸しは犯罪になる。お金を用意すれば罪にならないようにする。」などと言われ不安に思い、動揺した女性は、犯人に数百万円を手渡し、だまし取られました。

犯人は

名義貸しは「犯罪になる」「裁判になる」「逮捕される」
などと言って不安をあおります。

ひとりで悩まず、家族や警察に相談しましょう。



夏休みの子どもを守ろう！

～少年の非行と被害を防ぐために～

夏休みは、子どもの生活が不規則になり、夜遊びや喫煙等をきっかけに非行の道へ進むおそれがあります。

外出するときは「行き先」を確認し、「帰宅時間」を守らせて、社会ルールを守る心を育てましょう。



九州中央病院専門外来診療担当医表

平成28年7月1日現在
 ◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
内科	総合内科	古賀恒久		◎	予約			●
		太田 梓				◎		
	糖尿病・内分泌内科	五島大祐	予約			◎	予約	●
		豊永雅恵		予約	予約		予約	
		伊東万結子	◎			予約		
		堂園史子			◎			
		榑沢一興	◎					●
	消化器内科	藤田恒平		◎			予約	
		井原勇太郎	予約			◎		
		飯田真大			予約		◎	
		鷲尾恵万			◎		予約	
		甲斐貴大	予約					
	循環器内科	巖山俊太郎		◎	◎		予約	●
		前淵大輔	◎		予約			
		河野 修				予約		
		鬼木秀幸	予約			予約		
		入田英二		予約			◎	
	脳血管内科	竹迫仁則	予約				◎	●
		牧原典子	予約		◎			
	肝臓内科	脇坂佳世	◎			予約		
東 晃一			◎		予約		●	
呼吸器内科	古藤 洋	予約	予約		◎		●	
	中島信隆			予約		◎		
	米嶋康臣	◎				予約(午前)		
	瓜生和靖		◎					
腎臓内科	水政 透		◎				●	
	牧 建次				◎			
PD外来				完全予約	完全予約			
心療内科	河田 浩	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	●	
	田中 佑	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約		
禁煙外来：木	五島大祐				予約(午後)			
精神科	精神科全般	非常勤	○				○	
		14~17時					9~13時	
外科	消化器外科	池田陽一	◎			○		●
		足立英輔		◎		○		●
		中村俊彦	○		11時まで			
		北川 大		○			◎	
		大垣吉平	○			◎		
	金城 直			◎		○		
	呼吸器外科	齊藤元吉		◎			◎	●
専門外来	九州大学医師				◎			

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	11時まで	◎	●
婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●
		脊椎・一般	有働 剛	◎		◎		◎
整形外科	脊椎・外傷・一般	井口明彦			○	◎	◎	
		濱田貴広	◎	◎			◎	
	リウマチ・股関節・外傷・一般	西田顕二郎	◎	○(午後)		◎		
	脊椎・外傷・一般	今村隆太			◎		◎	
		関節外科・外傷・一般	中村公隆	◎	◎			
	関節外科・外傷・一般	吉武孝次郎		◎			○	
	関節外科・外傷・一般	杉 修造				◎	○	
リウマチ・一般	時任 毅				○(午後)		○(午後)	
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●
		小西さわ子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
形成外科	形成外科	坂本佳子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
		西平智和	◎	◎	10時まで	◎	手術日	●
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	◎	◎	◎	◎	◎	●
		宋 裕賢	◎	◎	◎	手術日	◎	
		平田 侑	◎	◎	◎	手術日		
		後藤駿介				手術日	◎	
眼科	眼科一般	長谷川裕平		◎	◎	11時まで		●
		長谷川英一		手術日	◎	11時まで	◎	
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	◎	手術日	◎	◎	11時まで	●
		安倍大輔	◎	手術日	◎	◎	11時まで	
脳神経外科	脳神経外科一般	井上琢哉		◎	◎	◎		●
		松尾 諭	◎		◎	◎	手術日	●
		高岸 創	◎	◎				
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	◎	◎	◎	◎	◎	●
		中山智博	◎	◎	◎	◎	◎	
放射線治療	放射線治療一般	花田/九大	予約	予約	予約	予約	予約	●
放射線下・NST外来	摂食嚥下・NST外来	金城/竹迫		予約		予約		●
麻酔科	麻酔・ペインクリニック	前田愛子	◎		予約		◎	●
緩和ケア外来	緩和ケア全般	中村俊彦		予約			予約	●
歯科 口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約	予約	予約	予約	●
		佐々木匡理	予約	予約			予約	予約
		碓 竜也	予約	予約			予約	予約
		峯真理子	予約	予約			予約	予約

	月	火	水	木	金				
胃透視	藤田	甲斐	飯田	甲斐	井原	鷲尾	甲斐	榑沢	甲斐
内視鏡①	飯田		鷲尾		藤田		榑沢		井原
内視鏡②	鷲尾		井原		榑沢		飯田		藤田

- 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00
(救急患者さんは受付時間外可)
- 形成外科：水曜日 8:30~10:00
- 紹介状ご持参の方(下記以外) 8:30~12:00
(救急患者さんは受付時間外可)
- 皮膚科：火曜日 8:30~11:00
- 形成外科：水曜日 8:30~10:00
- 眼科：木曜日 8:30~11:00
- 乳腺外科：木曜日 8:30~11:00
- 外科専門外来：木曜日 8:30~11:00
- 耳鼻咽喉科：金曜日 8:30~11:00
- 歯科口腔外科：月~金曜日 8:30~11:00
- 時間外の受付(救急の患者さんに限る)
- 時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応いたします。
- 電話での再診予約および予約の変更
 <<予約専用ダイヤル>> 平日 13:00~15:00
 092-541-6369 ※歯科口腔外科除く
 <<歯科口腔外科直通>>
 0120-541-998

地域医療連携室のご案内(医療機関・クリニックからのお問い合わせ)

お問い合わせ先 **TEL 0120-541-995(直) FAX 0120-541-990(直)**

※直通回線が繋がりにくい場合は、病院代表番号へお願いいたします。
 <病院代表 TEL 092-541-4936 FAX 092-541-4540>

ご利用時間 **月曜日~金曜日(平日) 8:30~17:00**

外来受診・入院・緊急入院受付

- 平日 0120-541-995(直)又は 092-541-4936(代)
- 土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院 092-541-4936(代)

歯科口腔外科の受付

- 平日 0120-541-998(歯科口腔外科受付専用)

検査依頼の受付 CT・MRI・RI・胃内視鏡

- 平日 (8:30~17:00)
- 土曜日 (9:00~14:00) 0120-541-996(検査受付専用)

心療内科の受付(要予約)

- 平日 092-541-4936(代) ※心療内科とお伝え下さい
 新患：月・水・金(午前)

◆ 上記時間外・土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始は、時間外受付にて対応いたします。 ※検査依頼の受付は土曜日(9:00~14:00)も行っていきます。
 ◆ 地域医療連携室直通のFAXにつきましては、終日受信可能ですが、上記時間外に受信したFAXへのお返事は翌日以降となりますので、予めご了承下さい。

編集後記

梅雨も明け、セミの声もどこからか聞こえてくるようになりました。今年の夏も暑くなりそうです。

睡眠とバランスの良い食事をしっかりととり、日頃から夏バテ防止に努めましょう。

広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第70号

編集：広報委員会 発行：九州中央病院

URL: <http://kyushu-ctr-hsp.com>